

N-カルバモイル-D-アミノ酸ヒドロラーゼ

Cat. No. EXWM-4468

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 この酵素は、EC 3.5.1.87 (N-カルバモイル-L-アミノ酸ヒドロラーゼ)、EC 5.1.99.5 (ヒダントインラセマーゼ)、およびヒダントイナーゼと共に、「ヒダントイナーゼプロセス」として知られる反応カスケードの一部を形成し、D,L-5-モノ置換ヒダントインを光学的に純粋なDまたはL-アミノ酸に完全に置換することを可能にします。これはN-カルバモイル-D-アミノ酸に置換して密な立体特異性を持ち、置換するL-アミノ酸や、他のアミドヒドロラーゼの基質であるN-フォルミルアミノ酸、N-カルバモイル-サルコシン、-シトルリン、-アラントイン、-ウレイドプロパノエートには作用しません。

別名 D-N-カルバモイル化酵素; N-カルバモイル化酵素 (あいまい); N-カルバモイル-D-アミノ酸加水分解酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.5.1.77

CAS登録番号 71768-08-6

反応 N-カルバモイル-D-アミノ酸 + H₂O = D-アミノ酸 + NH₃ + CO₂

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。お客様の仕様に合わせてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期保存の場合は+4 °Cで保管してください。長期保存の場合は-20 °C~-80 °Cで保管してください。